

第 63 回 日大スポーツ医学勉強会

日時：平成 27 年 1 月 17 日（土） 16:00～18:00

会場：ソラシティー カンファレンスセンター

〒101-0062

東京都千代田区 神田駿河台4-6

御茶ノ水ソラシティ 1・2F

テーマ：手指のスポーツ傷害の基本

今回は、日本大学病院・手外科チームの先生方に、スポーツで生じる典型的な手指と手関節の傷害を集めて、その診断・治療のポイント（保存的治療か手術治療が必要か、固定肢位、固定期間など）を、当院で実際に治療した症例を使用し、基本に戻ってわかりやすく解説していただきます。

プログラム

座長 日大 森本祐介（仮）

開会の辞

駿河台日大病院 整形外科・スポーツ整形外科 洞口敬

A. ミニレクチャー1： 指の傷害

（各関節ごとの骨折・脱臼、側副靭帯損傷、など）

日本大学病院整形外科 手外科班

豊泉泰洋

ミニレクチャー2： 手根骨、手関節の傷害

（TFCC損傷、舟状骨骨折、有鉤骨骨折、伸筋腱脱臼など）

日本大学病院整形外科 手外科班 手外科専門医

長尾聡哉

B. 特別講演：

座長 日大整形・スポーツ整形

リハビリテーション科長 洞口敬

「スポーツによる手指・手関節の外傷と障害」

日本大学病院 整形外科センター・センター長

整形外科教授 長岡正宏

*勉強会終了後、隣接会場で全員懇親会を行いますので是非、ご参加ください。

皆さんで親睦を深めましょう。